



# WEEKLY REPORT

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

2010～2011年度  
国際ロータリーのテーマ  
地域を育み、大陸をつなぐ  
2010～2011年度  
RI会長 レイ・クリンギンスミス

創会 立：1980年(昭和55年)1月10日  
会 長：田中 隆義  
幹 事：加納 裕  
クラブ 委員：梅村 昌孝  
例 会 日：毎週木曜日 PM12:30～  
例 会 場：ヒルトン名古屋

事務局 460-0008  
名古屋市中区栄1丁目3-3 ヒルトン名古屋910号  
TEL: 052-211-3803  
FAX: 052-211-2623  
MAIL: 2760\_nagoya@mizuho-rc.jp  
URL: http://www.mizuho-rc.jp/

## 第1494回例会

～ロータリー世界理解月間～  
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2011年2月24日(木) 雨 第31回

司 会：岩田修司会場委員長  
齊 唱：「日も風も星も」「四つのテスト」  
ゲストスピーカー：米山奨学生 楽怡さん  
ビ ジ タ ー：名古屋南RC 足立捷佑さん

### 副会長挨拶

平野哲始副会長

皆さんこんにちは。ロータリークラブの挨拶で政治の話をするのは良くないかもしれませんが私の話はそんな大それた話ではありません。野党の頃は非常に攻めの印象の強かった民主党の菅総理も、先日の党首会談の場では相手の目を見ず足元ばかり見ていました。マニフェストも殆ど実行されていません。我々の身近なところでは高速道路の無料化やガソリン税の撤廃も実行されておらず、非常にふがいなく感じています。



先日、本屋で与謝野馨さんの本を見かけました。「民主党に政権を任せたら日本経済は破綻する」といった内容です。このように民主党を大々的に批判している与謝野さんを内閣府特命担当大臣(経済財政政策担当大臣)に就任させたことも理にかなっていません。

最近では名古屋でも河村市長、大村議員が当選し、市議員が右往左往しているようです。先日講演された金美齡さんも衆議院選挙で落選し、比例選挙で当選した大村さんについて疑問を呈しておられました。私は高校時代に恩師から君は将来政治選挙にはかかわらないほうが良い、頑張れば頑張るほど選挙違反にかかわる様な事になりかねないからと言われた事もあり、あまり政治、政策に興味をもっておりませんでしたけれど今日のように情報が豊富ですといやでも政治に興味をわいてきます。これからは政権、政策に興味を持って選挙に携わっていきたくて考えています。我々も及ばずながら市政、県政、国政の力になっていきたいと思えます。

### 委員会・同好会報告

会場委員会：岩田修司委員長

本日は「お試し例会」で、進行を変更しております。皆さんのお手元にアンケート用紙が2枚ございますので、来週までに提出してください。

### 幹事報告

加納裕幹事

- ・本日13時40分よりヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」にて第6回地区大会実行委員会を開催致します。
- ・次週3月3日(木)11時よりヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」にて第4回クラブ奉仕協議会を開催致します。
- ・次週3月3日(木)13時40分よりヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」にて第9回理事会を開催致します。

### 出席報告

稲垣 豊出席委員

会員66名 出席47名 (出席計算人数51名)

出席率 81.0%

2月17日は補填により 86.4%

### ニコボックス

稲垣 豊ニコボックス委員

- ・2月13日は誕生日でした。最近はうれしくありません。 亀井 直人さん
- ・2月14日バレンタインデーが結婚記念日でした。結婚当時はバレンタインデーなんて騒がなかったのに！ 長坂 邦雄さん
- ・2月4日、2週間前にニュージーランドに1週間滞在しており今回の地震は大変気になります。 本多 清治さん
- ・昨日は高村さんに大変お世話になりました。ありがとうございます。2月10日、今回地震の起きたクライストチャーチの大聖堂の近くで宿泊していました。タッチの差でアブナカッタ… 伊藤 豪さん
- ・次男が1才になりました。 鈴木 淑久さん
- ・本日は米山奨学生の楽怡さんの卓話です。本人より私の方が緊張してます。 西本 哲さん
- ・彼方に霊峰富士を仰ぎ眼下に太平洋の波しぶきを眺め乍ら伊豆川奈でのゴルフは最高に楽しかったです。ご一緒して頂いた高須さん、堀さん、関谷さん有難う。 野崎 洋二さん
- ・もう少し暖かくなったら今年も徳島参りを企画するつもりです。有資格者の皆さんは是非ご参加をお待ちしています。特に野崎さん、そろそろいかがですか？ 高須 洋志さん
- ・欠席が続きましたので。 岡本 忠史さん

### 卓話

米山奨学生 楽怡さん

#### 大切にしたい、その絆



まず改めて自己紹介させていただきます。私は米山奨学生の楽怡と申します。中国天津から参りました。現在、名古屋市立大学薬学研究所に在学しております。本日はこのような場に呼んでいただき大変嬉しく、光栄に思っております。本日は私の1回目の卓話ということで、日本に来てたくさんの方々とお撮った写真を見ていただきながら、私の話を聞いていただきたいと思います。よろしく願います。

私は今日の卓話のタイトルを「大切にしたい、その絆」としました。なぜかという私は1人で日本に来て、最初の頃は不安をたくさん持っていました。苦勞したこともたくさんありました。泣いたり悩んだりすることもよくありました。でも今振り返りますと自分は本当に幸せだなと感じております。それは、私の周りには自分の

両親をはじめ、先生や様々な人たちが、いつも私のことを見捨てずに支えてくれ、愛してくれ、1人の人間として大事にしてくれる人がたくさんいたからです。その築いた絆を大切にしたいのです。私は中国の高校を卒業して、福岡の日本語学校に通って今の大学に入りました。日本語学校は私の夢を叶えてくれた場所です。初めて親元を離れ、1人で日本に来て、初めて1人暮らしをして、もともと弱かった私が日本語学校の先生方のおかげで色々な難関を乗り越えることができました。

こちらの写真は担任の先生と校長先生です。この2人の先生方にも大変お世話になりました。ちなみにこの女の子は私が日本語学校にいた時のルームメイトで、日本での生活面で大変支えてもらいました。彼女も今名古屋にいます。

こちらは私が学校の代表として長崎で行われたコンテストに参加した時の写真で、こちらは先程紹介した私の担任の先生です。私は日本語学校で初めて日本人と接して日本語を教えてもらっただけでなく、日本で生活し、日本で夢を叶えるためにはどう戦えばよいかを先生方に道を指し示してもらいながら強く支えてもらいました。私は大学受験の時に、ストレスで2週間ほど高熱が続いたことがありました。その時、私の親は傍にいませんでしたが、友達や先生達がいました。私が一番辛い時にその人達に強く支えていただきました。日本語学校の先生方は日本語、日本文化だけでなく、日本人の思いやり、日本人の優しさ、日本人の責任感をしっかりと外国人に伝えてくれました。

こちらはクラス全員の記念写真です。みんな夢を持って日本に来ました。でも、みんな日本に来た時の、辛さ、悲しさは忘れることはないと思います。私達はその特別な時期に、強く支え合ってたくさんの難関、壁を乗り越えてきました。

福岡の日本語学校に通っていた時にこちらの高鳥公民館の日本語講座の皆さんにもお世話になり、それは私の人生に大きく影響を及ぼした出逢いの一つになりました。たまたま知ったこの場所で私は強い強い温かみを感じました。それは本当の心の温かさです。

こちらは日本語教室の授業風景です。私はこの場所でたくさんのボランティアの先生に会いました。その時にまだ経済不況で金銭主義が強い中国から来た私は、ボランティアに理解がありませんでした。お金がないのにどうしてこんなに厚く尽くしてくれるのか、とても不思議だと思いました。この日本語講座では日本語だけでなく、日本文化に触れる機会もたくさん設けていただきました。茶道、生花、折り紙、日本料理等々に触れることができました。日本語学校に通っていた時に、充実な生活が送れたのもこの高鳥公民館のおかげです。

こちらは地域の夏祭りに参加した時の写真です。この時初めて浴衣を着せていただきました。こちらはボランティアの先生にお花見に誘っていただいて、桜木の下で撮った写真です。この地域の公民館でたくさんものをいただきました。その中で私が一番感銘を受けたものは、報いることを求めずに真心で自分の出来ることをこの社会で貢献するという精神です。この精神をみんなが少しでも持っていたらこの世界は恨みのない対立のない複雑な人間関係がないもっともっと美しい世界になると思います。

次にお見せするのは、日本学生支援協会が主催の東京セミナーに参加した時に防災館で撮った写真です。日本は自然災害が多く常に防災意識を持って生活しなければいけないことを実感しました。また、アサヒビール園も見学させて頂いたり観光にも連れて行って頂き、日本文化に触れることもできました。このセミナーではたくさんの体験が出来、たくさんの友達に出逢うことが出来ました。

私は2年間、日本ガイシの留学生基金が事業している「NGKインターナショナルハウス」に2年間入居させていただきました。こ

のとても静かな天白区表山に建てられた3階建てのビルは、設備が整っており、とても安心して暮らせる留学生会館です。こちらがダイニングルームで、私達はいつもここで食事をしたり交流したりしました。こちらはみんなでジンギスカンパーティーをした時の写真です。

こちらは去年の新年会&送別会で撮った写真です。このNGKインターナショナルハウスのおかげで様々な国から来た私達は一生離れない強い絆を築くことができました。この笑顔の下には、みんなと離れたくないという強い思いがあります。このハウスの2人の管理人さんにも感謝しないとイケないと思います。この2年間の生活であったトラブルを解決して頂いたり、共用スペースをいつも清潔にして頂いたり、いろんな行事を開いて頂いたり、とても頼らせていただきました。ちなみにこの2人の女性もロータリー奨学生です。

次にご紹介させていただくのは、私が大学で築いた絆です。去年の薬学祭の模擬店で私は研究室の代表として担当させていただきました。ごらんのような「口水鶏(よだれとり)」というちょっと変わった名前の料理を出しました。この料理は四川料理の1つで、“よだれが出るほどうまい鶏”という意味で名付けられたそうです。みんなのおかげで私の人生初の出店は大成功を収めました。また、この4年間で同級生ともいいお付き合いが出来ました。「郷に入っては郷に従え」ということで、袴を着させていただきました。私は大学に入った当時、日本語があまり上手くなく、クラスの唯一の留学生で、たくさんの不安を持っていました。しかし同級生達が温かく接してくれて、その不安をすぐ解消してくれました。大学の先生達は方言が多く、また日本語学校の先生達と話し方が違い、最初はとても戸惑いました。そんな困った時に日本人の友達がノートを貸してくれたり、質問を解決してくれたり、とても助けてもらいました。友達のおかげで大学を無事卒業できたと言っても過言ではないと思います。

こちらは研究室の先輩達と一緒に撮った写真です。いつも実験のことで先輩達に教えて頂いています。こちらは私の研修室の教授です。いつも研究のことに親切に相談にのって頂いて、とても支えられています。

私はこのように日本に来てたくさんの方と出逢い、たくさんの恩恵をいただいています。今、この瑞穂RCの皆さまにお世話になり、経済的に援助して頂いているだけでなく、いつも温かく接して下さりまして、本当にありがとうございます。渡辺さん、今私の面倒を見て下さっている西本さんもいつも温かく見守っていただきまして本当に心より感謝しております。

一期一会、私は応援して下さった方々のおかげでここまで歩んでくることが出来ました。私はこの思い出を大事に、この絆を永遠に大切にしていきたいです。また、皆さまからいただいた恩恵をこのように報りたいです。皆さまとのお付き合いはあと1年ですが、この1年で皆さまとの絆をもっともっと深く築きたいです。またこれからもこんな私を温かく見守って下さいますように宜しくお願いします。ご静聴、ありがとうございました。

## 例会のご案内

### ■今週の卓話 3月3日(木)

卓話講師：中国華南理工大学外国語学院  
日本語学科准教授 金華さん  
テ — マ：中国の現状と大学の日本語教育

### ■次週の行事 3月10日(木) I.D.M.

場 所：ヒルトン名古屋4F「桜の間」  
時 間：18:00~20:00

### ■次々週卓話 3月17日(木)

会員卓話：関谷俊征さん  
テ — マ：ボウリングの歴史